

主催：(一財)岡山セラミックス技術振興財団

共催：金陵電機(株)、アジレント・テクノロジー(株)、(株)アントンパール・ジャパン
日本セラミックス協会・耐火物技術協会中国四国支部

第1回 無機材料分析セミナー

製造プロセス研究会の一環として、金陵電機(株)、アジレント・テクノロジー(株)、(株)アントンパール・ジャパンの御協力を得て、地域産業の技術者のレベル向上を目的として、無機分析における前処理からICP-OES および ICP-MS の分析方法までのトータルソリューションに関するセミナーを開催しますので、多数御参加頂きますよう御案内致します。

日時 平成27年10月23日(金) 13:00~16:45

会場 岡山セラミックスセンター セミナー室
備前市西片上 1406 番地 18

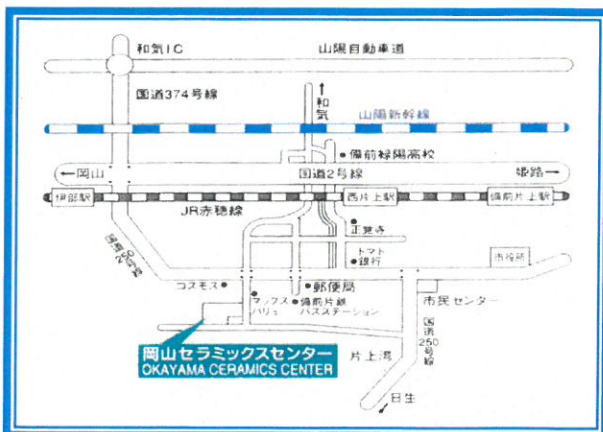
定員 50名

受講料 無料

申込方法 別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAX かメールにてご送信ください。
(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：川端(かわばた)
TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227 Email: erazoku@optic.or.jp

申込〆切 平成27年10月9日(金)

アクセス JR岡山駅から 約30km
・車で約1時間
・JR赤穂線で45分 西片上駅下車徒歩約8分



プログラム

時間	項目/概要
13:00- 13:05	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉鷹 啓
13:05- 13:15	イントロダクションー無機分析総論 アジレント・テクノロジー (株) プロダクトスペシャリスト 村上 成紀 無機分析装置には測定元素、測定濃度に関して様々な分析装置があります。ここでは、それぞれの原理、アジレント・テクノロジー(株)の分析装置の特徴についてわかりやすく紹介します。
13:15- 14:00	ICP-OES 概論 同上 村上 成紀 市販されてから 40 年が経過し、溶液の元素分析には欠かせない分析法となった ICP-OES の原理、特長、分析時に起こり得る干渉、その低減方法についてご紹介します。また、従来の装置と比べ Ar ガス消費量を大幅に低減することができる最新機種 5100ICP-OES の特長、アプリケーション例をご紹介させていただきます。
14:00- 14:45	ICP-MS 概論 アジレント・テクノロジー (株) プロダクトスペシャリスト 高田 征明 超極微量レベルの分析が可能な ICP-MS の概略、特長、多原子イオン干渉除去技術であるコリジョンリアクションセルの原理、ICPMS で分析をする上での注意点についてご紹介します。また、最新機種 7900ICP-MS の概略およびアプリケーション例を説明します。
14:45- 15:00	休憩
15:00- 15:25	新技術 4200 MP-AES 分光分析装置のご紹介 アジレント・テクノロジー (株) プロダクトスペシャリスト 村上 成紀 世界初の空気中の窒素ガスを使用し測定することができるマイクロ波発光分光分析装置 4200MP-AES の原理、特長、アプリケーション例のご紹介をします。
15:25- 15:50	新技術 8800 トリプル四重極 ICP-MS (ICP-QQQ) のご紹介 アジレント・テクノロジー (株) プロダクトスペシャリスト 高田 征明 世界初で唯一の ICP-MS/MS である、8800 トリプル四重極 ICP-MS の概略、特長、アプリケーション例について紹介します。
15:50- 16:30	セラミックにおける前処理ノウハウ (株) アントンパール・ジャパン セールスペシャリスト 奥野 政徳 無機金属定量分析において試料前処理は非常に重要です。ここでは最新のマイクロ波試料前処理装置の特長 (安全性、分解能力、効率化) について、またセラミックサンプルの分解例を交えてご紹介します。
16:30- 16:45	質疑応答
16:45	閉会あいさつ 金陵電機株式会社 分析営業部 取締役 丸山 賢二

